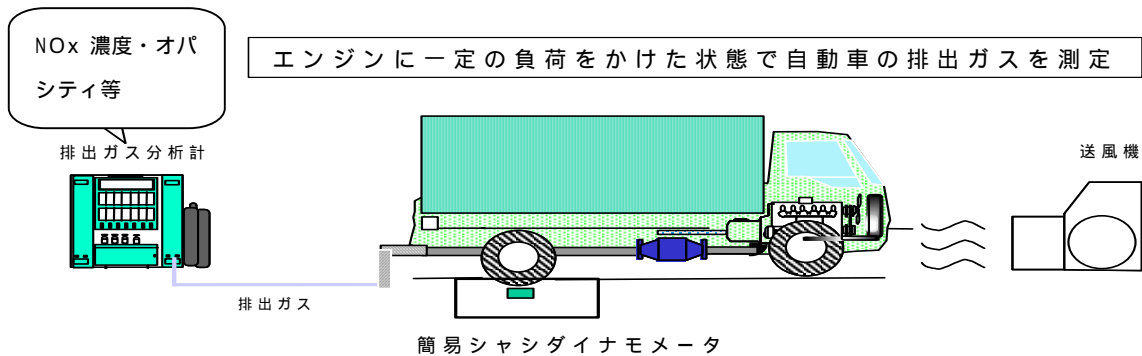


ディーゼル車の新しい排出ガス検査手法（案）

1．負荷モードテスト（車両総重量 3.5t 以上を対象）

簡易型のシャシダイナモメータ上でディーゼル車を定常運転し、その際排出される排出ガスのNO_x濃度、オパシティ等を測定する。

エンジン回転数：最高出力時の60%等
エンジン負荷：100%等



2．フリーアクセル時の黒煙不透過度テスト

ディーゼル車のアクセルを急速に踏み込み、アクセル全開で1秒以上保持し、その際に排出される排出ガスの光不透過度（オパシティ）をオパシメータで測定し、その有効性を確認する。

